

第1号 2022.8

★仙台集会ニュース★(仮)

全国保育問題研究集会 仙台集会実行委員会

メインテーマ

“命の守り手として生きる”

サブテーマ

コロナ禍で何が失われ何に気づかされたか、
子どもも大人も、人と人の繋がりの中で育ち
合うことの喜びを確かめよう

東日本大震災から12年、あの日を語り継
ぎ、災害から命を守るために学び伝えよう

日本国憲法・子どもの権利条約に基づい
て、平和で人権が尊重される心豊かな社会
を築こう

東北の「生活綴り方教育」の歴史をつなぎ、
子どもの内面を深く理解し、仲間の中で一人
ひとりを大切にする保育実践を学びあおう

すべての子どもの幸せのために、公的保育制
度を豊かに発展させ、安心して保育・子育て
ができる環境をつくろう

※サブテーマにつきましては、現在も文言を検討中のため、
今後変更になることがあります。



←プレTシャツはこんな感じです👕



5月のプレ企画では田代康子さんをお招き
して、みんなで学び合いました！！→

《 実行委員会体制 》

✚ 実行委員長…佐藤哲也さん(宮城教育大)
✚ 副実行委員長…安部貴洋さん(米沢栄養大)
丹野広子さん(仙台保問研)

【事務局体制】

事務局長 小林由佳さん(岩切たんぽぽ保育園)
事務局次長 宮崎憲子さん(認定こども園 やかまし村)
西野純さん(乳銀杏保育園)
事務局メンバー 丹野広子さん 鈴木牧夫さん
三浦和恵さん 阿部和海さん

▼△▼ 今後の予定 ▼△▼

《7月29日》仙台保問研 全国集会事務局会議
常任委員会の決定を受け、具体的なスケジュールの検討を行います。

《8月中》
各係打ち合わせを行い、今後の活動内容、計画を立てていきます

《9月18日、19日》全国代表者会議
現地実行委員会(仙台)から、具体的な企画内容や予算案を提案し 協議していきます。

▼△▼開催日程案▼△▼

2023年6月3日～4日の2日間

会場:宮城教育大学 にて参集開催の予定です!

(特別講座は録画配信)

※感染状況によっては分科会を完全オンラインで実施の可能性もあります。

最終決定は9月の全国常任・代表者会議を経てからになります。

▼△▼当日日程案▼△▼

2日(金)午後:震災遺構等のツアー

夕方:仙台駅周辺会議室にて分科会打ち合せ

3日(土)午前:9:30～11:30 開会集会(基調提案・記念講演)

午後:13:00～18:00 分科会

4日(日)午前:9:30～12:00 分科会

午後:13:00～14:00 閉会集会

※あくまで現時点で(案)としてのものになります。変更・修正の可能性があるのでご了承ください。

広報部 の紹介

仙台集会まで1年を切りました!これから
広報誌も発行をしていきます!集会が楽し
みになるような紙面をお届けしていきたい
と思いますのでどうぞよろしくお願いしま
す!近々Twitterなどの SNS も運用して
いきます!

第2号 2022.9

杜の都から

「杜の都」と呼ばれる宮城県仙台市。山や森だけでなく、街路樹や公園など、そこに暮らす人々の手により長い年月をかけて育てられ、大切にされてきた“緑”に包まれた街です。

そんな「杜の都から」仙台集会の情報や、宮城県の魅力をお届けしていきたいと思います。

開催日
正式決定！

第62回 全国保育問題研究集会 仙台集会

日程：2023年

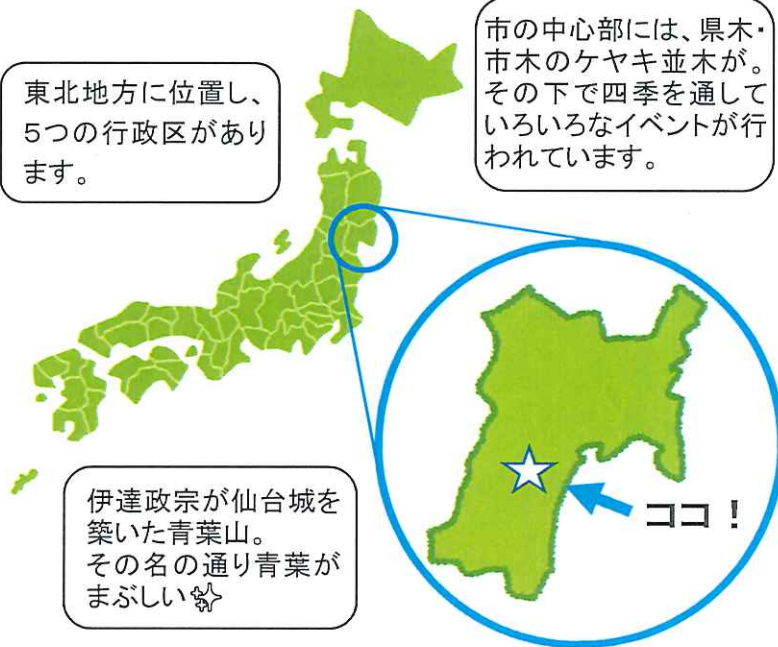
6月3日(土)～4日(日) [2日間]

会場：宮城教育大学

～ 開催地はココ！
宮城県仙台市 ～

東北地方に位置し、
5つの行政区があります。

市の中心部には、県木・
市木のケヤキ並木が。
その下で四季を通して
いろいろなイベントが行
われています。



伊達政宗が仙台城を
築いた青葉山。
その名の通り青葉が
まぶしい☆

東側に広がる太平洋。
震災以降、市外では海水浴場
が少しずつ復活して
きています。



市中を流れる広瀬川の
河川敷は、秋の風物詩・
芋煮会スポット。



『宮城と言えば・・・』 コレ！ ～三大グルメ～

【ずんだもち】

宮城県の郷土料理の一つ。

枝豆を茹で、薄皮を剥いてつぶし、砂糖を加えてできたずんだあんをからめたおもち。 あざやかな黄緑色のずんだは、枝豆パワーの健康食品！

その他にもだんごやおはぎはもちろん、シェイクやクッキー、バターなるものまでずんだの広がりは無量大！



【笹かまぼこ】

県内各地にご当地笹かまメーカーがあります。枝豆やとうもろこし等季節の食材が練りこまれていたり、おなじみの笹の葉の形のだけでなく、バレンタイン用にハートの形だったり、味も形も食感のこだわりも各メーカーそれぞれ。宮城県の各家庭では、ごひいきの笹かまメーカーがあると言われています。おつまみに、おやつに、ヘルシーな笹かまは、宮城県民のソウルフード！



【牛タン】

単品もちろんおいしいけれど、麦飯、テールスープ、唐辛子の味噌漬け、白菜や青菜の漬物がセットになっている「牛タン定食」が仙台の定番！市内には数多くの牛タン店が

あり、それぞれ味はもちろんのこと、歯ごたえや テールスープの味など、各店それぞれちがうので、食べ比べるのも楽しみの一つです。



だけど、『宮城と言えば・・・』は、これだけじゃない！

次号からも、グルメだけでなく、名産品やおすすめスポット、季節の風物詩など宮城の魅力をどんどんお伝えします。

そして、東日本大震災から11年。

甚大な被害を受けた地域は今どうなっているのか、その復興状況や、震災を後世に語り継ぐ震災遺構などについてもお伝えしていく予定です。



全国保問研仙台集会の会場係では、参集とオンラインとを併用したハイブリッドでの集会にむけて準備を進めています。

参集する会場では、安心して参加でき、オンラインの方々とも一緒に学んだ実感が持てる分科会運営の会場づくりができるように色々と考えているところです。

10月16日には、会場となる宮城教育大学で模擬分科会を行いました。実際の会場の設営をみる機会が持てたことで、会場の雰囲気を感じて、本番のイメージがより具体的になりました。今回のイメージを会場系のメンバーと共有して、仙台集会に参加して良かったと思える会場づくりを考えていきたいと思います。

会場係 小原 亨

模擬分科会 in 宮城教育大学



★広報部の紹介★

仙台集会ってどんなの？宮城県ってどんなところ？みなさんに興味をもってもらえるよう、メンバー同力を合わせて楽しい誌面づくりをめざします！
(相原)

宮城・仙台の魅力をわかりやすく、たくさん伝えられるように、すてきな広報誌を作っていきます。よろしくお願いします！
(千葉)

読んで集会への期待が膨らむような広報誌を作りたいと思います！趣味はサッカー観戦、そして美味しいお酒🍷です！よろしくお願いします！
(菅原)

仙台集会に向け 公式twitter設立！
楽しく読みやすい広報誌にしたいです！よろしくお願いします！映画鑑賞とディズニーが癒しです🥰
(五十嵐)





第4号 2022.11

杜の都から

仙台集会 参加目標1500名！

このような内容で準備を進めています



2023年6月3日～4日 土日2日間

オンライン開催 ハイブリッド会場:宮城教育大学

3日(土) 分科会 10:00～16:30

4日(日) 分科会 10:00～12:30

閉会集会 13:30～14:30

- ①開会集会・記念講演・特別講座は、録画配信
- ②閉会集会は、4日の午後にライブ配信(予定)
- ③分科会は、3日午前午後 4日午前にオンライン開催

これまでは、全てオンライン開催でしたが、仙台集会では、一部分科会では仙台の宮城教育大学に全国から参集可能な仙台会場を開設しハイブリッド形式で行います

●記念講演● テーマ「震災を語り伝える若者たち」

瀬成田実さん (みやぎ・きずなFプロジェクト)

震災を経験した子どもたちが中学時代に瀬成田さんの命の授業に出会い、総合学習を通し、自分たちの体験を紙芝居にして語り部活動を展開していく経過をお話していただきます。

公開収録 4月16日
(予定) 宮教大にて

【特別講座】(テーマは仮です)

1. 民主主義について 吉野作造記念館
2. 架け橋プログラムを検討する 佐藤哲也さん(宮城教育大学)
3. 仲間との育ち合いを大切に保育 杉山弘子さん(尚絅学院大学)
4. 文化としての食と保育 安部貴洋さん(山形県立米沢栄養大学)
5. 人として生きる 桜井ひろ子さん
6. 石巻市大川小学校の津波被害について 佐藤敏郎さん(小さな命の意味を考える会)
7. 幼稚園と家庭との連携について 坂本由佳里さん(尚絅学院大学附属幼稚園)
8. 作文教育に学ぶ(生活綴り方) 佐藤秀寿さん(小学校教諭)

分科会提案
大募集中！



分科会についての
詳細は裏面に

公式 twitter開設



オンライン開催も
いいけど、
やっぱりみんなで
集まりたいね

そんな声に応じて 仙台集会では 分科会のハイブリッド開催に 挑戦します(一部)

東日本大震災から 12 年の節目に被災地にぜひ足を運んでもらいたい!

【仙台会場開設意向の分科会】

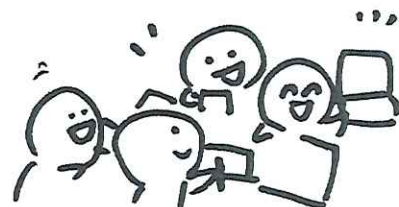
- ・ 乳児保育*
- ・ 集団づくり*
- ・ あそび*
- ・ 身体づくり(運動)
- ・ 身体づくり(食)
- ・ 障害児保育*
- ・ 父母と共につくる保育内容
- ・ 異年齢保育

* 印の分科会では分散会を設定する予定ですが、その中から1つの分散会を仙台会場開設します

●参加申込の際に、分科会(分散会)を選び、オンライン参加か仙台会場からの参加かを指定してもらう予定です

コロナ禍を経験し、これからの保問研集会在完全オンライン開催からハイブリッド開催に移行していく第1歩として、一部分科会に「全国から参集可能な仙台会場」を開設することにしました

仙台会場開設の意向が出された分科会の運営委員のみなさんと実現に向けて打ち合わせをすすめています。



一部の分科会では、仙台会場からのオンライン参加 OK!

集まった、全国の仲間との交流も流れます!



自宅や職場からのオンライン参加 OK!

あなたに合った参加方法を選べます

地域の保問研の仲間と集まって
オンライン参加 OK!

分科会提案 緊急 大募集中!

提案発表は ZOOM を使用しての発表になります。東京や京都の集会同様に、各地からオンラインで参加し提案発表することができます。仙台会場が開設される分科会(分散会)では、仙台に参集して発表することも可能です。(仙台会場には PC が準備されますので持込は不要です)

現在、提案数が 36 本しかありません。ぜひ仙台集会成功のために実践提案をお寄せください!